火薬類の技術基準等の見直しについて

一全体一

平成27年5月27日鉱山-火薬類監理官付

火薬類の技術基準等の見直しについて

技術基準等の見直しに係るWG検討事項

- 1. 当面の検討スケジュール案 (前回のWGで議論)
- 2. リスクの大きさに応じた規則の実現について (本日のWGで議論)
 - ①適用除外火工品
 - ・適用除外火工品審査実施要領について
 - ・適用除外火工品の審査の迅速化
 - ・外形基準による適用除外の可能性について
 - ②製造・消費の範囲、無許可製造
 - ・火薬類の製造行為の範囲について
 - ・無許可製造量の考え方について
 - ③火薬庫の占有義務等(含む庫外貯蔵)
 - ・火薬庫の占有義務の対象範囲について
 - ・庫外貯蔵可能品目について

技術基準等の見直しの検討事項

火薬類取締法の技術基準等のスマート化の検討の進め方

火薬小委員会(3月) (フリーディスカッション)

- 〇技術基準等の見直しの 意義・方向性についてフ リーディスカッション
- I. 新技術・新市場の普及・拡 大への対応
- (1)技術基準等の見直しの推 進
- ①製造の技術基準の見直し・ 性能規定化
- ②火薬・爆薬の範囲の考え方
- ③軽微変更の範囲
- (2) リスクの大きさに応じた 規制の実現
- ①適用除外火工品等
- ②製造・消費の範囲、無許可 製造
- ③火薬庫の占有義務 (含む庫外貯蔵の整理)
- 2. 自主保安の高度化の支援
- ①事故情報の収集・活用
- ②認定保安検査実施者のイン センティブ付与
- 3. 規制にかかるコストの最適 化
- ①指定検査機関の活用
- ②保安責任者の兼任

WG(4月·5月)

回

向

- (1)技術基準等の見直し の推進
- ①製造の技術基準の見 直し・性能規定化
- ②火薬・爆薬の範囲の 考え方
- ③軽微変更の範囲
- (2)リスクの大きさに応じた 規制の実現
- ①適用除外火工品
- ②製造・消費の範囲、 無許可製造
- ③火薬庫の占有義務等 (含む庫外貯蔵)
- (3)その他年内の検討スケジュール

火薬小委員会(6月) (中間整理)

- ○技術基準等の見直しの方 向性、年内の検討スケ ジュールについて審議
- 1. 新技術・新市場の普及・拡大への対応
- (1)技術基準等の見直しの推進
- ①製造の技術基準の見直し・性能規定化
- ②火薬・爆薬の範囲の考え方
- ③軽微変更の範囲
- →見直しの考え方・手順
- (2) リスクの大きさに応じた規 制の実現
- ①適用除外火工品等
- ②製造・消費の範囲、無許可製 造
- ③火薬庫の占有義務 (含む庫外貯蔵の整理)
- →見直しの考え方・手順
- 2. 自主保安の高度化の支援
- ①事故情報の収集・活用
- ②認定保安検査実施者のインセンティブ付与
- →検討の手順の議論
- 3. 規制にかかるコストの最小
- ①指定検査機関の活用
- ②保安責任者の兼任
- →検討の手順の議論

火薬小委員会(12月~) (7-8-9月) WG(10月·11月) (中間まとめ) ○技術基準等の見 ①事務局での調査 直しの検討結果につ ②業界での作業等 いて を踏まえ、各項目に ついて具体的な内容 を検討。 〇その後の検討ス ケジュールについて

- ○業界団体等による要望の収集・整理・検討
- 〇業界団体等実態調査等
- ○事務局での要望や調査結果の整理など

順次省令等の改正

く参考資料>

火薬類取締法体系図

